

て居りますと、これがすべて海外に関する話であります。

我々の会合では、北海道内の事であり、又個々の業界の話に限られて居る様であります。此の人達の話は海外貿易或いは海外旅行の話でありまして、それを聞いて居りまして、大いに知識も広まり、又未知の人との話し合い等があったりして、かかる事から隔りを取り除く一つの歩みが生れるものと感じ、新入会員の感想とはいえ、他クラブの例会への出席も亦大切な事であろうと考えた次第で御座います。

すべからく我々も島国根性を捨てて、大いに社会的に、いろいろの人に話しかけたら、そこに隔りが取り除かれ、新しい道も亦自然に開かれるのではなからうかと感じて帰って来た様な次第で御座います。

今更申すまでもなく、1969年は黄金の年と云われましたが、70年は変革の時代といわれて居ります。我々経済人としても、種々対処しなければならない問題も出て参ります。

例えば公害の問題、これは時代の推移による副産物であります。その他我々のごく身近な事として、直接企業にかかわりある問題、殊に人との問題が提起されます。

「企業は人なり」という事が云われ、どの様に企業人を養成するかということが俱眉の問題として、我々の身近をおびやかして居ります。皆様も私同様此の問題には頭をなやまされて居る事と存じます。最近私は人材開発センター、これは日経連が主催して行っているものですが、此処に参りまして10日間の特訓を受けて参りました。

現在の社会には色々の規制が多いのでありますが、人材開発センターで学び得ました事は、総ては規制以前の問題であり、実制をいかに盛り立てて行くかという事の勉強であったと感じて居ります。入所して先づ教えられた事は「べからず」の禁句は一切なし総て自主的に行動してもらいたいという事でありました。

集団の構成は個人であります。目的は又個々の努力による事は又疑いの無い所です。私の此処での体験で非常に勉強になった2、3の事について述べ、ガバナーの云う「隔りを取り除こう」という実感とを結びつけたいと考えるものであります。先づその一は、朝・夕の食事には必ず全員集合してもらいたい。その他の時間はとも角、此の時は全員集合し、揃う迄は食事は始めないという事でした。此の様な時間を利用して情報の収集、或いは個人間の理解を深めようとする事でありました。

次に宿舎の個々の部屋にはバスが付いて居りますが、なるべく此れを用いないで、大浴場を利用せよという事でありました。人間裸で付合う時は赤裸々な本来の姿にもどりむく人間として付合う事が出来るのだという説明でありました。

次いで第三には、機会ある毎に歌を唱いました。ロータリーの場合でもテーマソングを唱いますが、これは意識統一をはかる意味があるという説明がありました。以上の事を通じて、企業の上での問題のみでなく、これを実践する事により、人間関係がスムーズに進行し且つ又個々の能力を充分発揮させ得る素地を造り得るものと心から感じました。そして此の事が完全に実行されるならば、我々のごく身近かな所より「隔りを取り除こう」というターゲットに一步近づく事が出来るのだと強く感じて居るものであります。

お願い：皆様カットを書いて下さい。青春の思い出、それを絵にしてみませんか。日本一の会報にする為、皆様の御協力をお願い致します。珠玉のエッセイも亦良いものです。是非御投稿下さいませ

隔りを取り除こう

BRIDGE THE GAPS

1. 人と人との間の……
2. 諸国間の……
3. 人とその生活環境の……

(WILLIAM. E. WALKJR) R.I.会長

次回例会日 9月2日です。

事務所  
函館市若松町15-7拓銀ビル8階  
ロータリー合同事務所  
☎. (0138) 23-3870



例会場 函館市若松町拓銀ビル7階  
五島軒駅前支店  
例会日 毎週水曜日 12:30-13:30

1970. 9. 2

1970~1971 第10号

第314回例会



角谷隆一 会員

本日のプログラム

「公害に就いて」

函館市市会議員 東 政治郎氏

◎出席報告

45. 8. 26	会員数 45名	出席 34名	欠席 11名		
45. 8. 19	会員数 45名	出席 34名	欠席 11名	メイクアップ 9名	95.56%
在函クラブ	函館R.C. (8/13) 95.00%	函館東R.C. (8/18) 96.11%	函館五R.C. (8/14) 100.00%		

## 第313回例会記録

◎司 会 木屋守迪会長

◎斉 唱 手に手つないで

◎ビクター

浜坂 R. C. (兵庫県) 仲川義夫君 (製針業宝石・レコード針)  
 青森 R. C. 東 圭男君 (砂糖販売)  
 函館 R. C. 小畑信愛君 外5名  
 函館東 R. C. 森岡 勝君 外5名  
 函館五 R. C. 堀田純一君 外1名

◎会長報告

- 塚田副会長には一身上の都合で退会する事になりました。退会理由は書面をもって届けられて居りますので御知らせ致します。

函館北ロータリークラブ 会長 木屋守迪殿

退会のお届け

塚田次郎

私は次の理由で退会致しますので宜敷くお取り計い下さいませお願い致します。私の主業の石炭販売事業は先行暗く、他同業各社同様、体質改善、転進対策で極めて多忙であります。が、ロータリアンとして責務は果し得るつもりで居りました。然るところ、この七月縁あって新規にスワイプ事業を開始したところ、従来の当社のエリア道南、央、北に加え、東北、北海道全域に事業範囲が拡大され、予期以上に多忙を極め、この有様では会務担当としての責任はおろか、基本義務とする出席さえも果し得る自信を失いましたので、かくてはクラブに対し、又会員の皆様に御迷惑を及ぼしますので、退会致す次第であります。何卒御許の程願ひ上げます。

以上の理由につき、理事会に於て審議致しましたところ、事情止むを得ずと退会を了承致しました。

- 後任副会長には理事会に於きまして、元会長ならびに幹事の推薦により、船矢会員を会務担当副会長としてお願いする事に決定致しました。よろしく願ひ致します。
- 浜坂 R. C. のバナーを頂戴致しました。廻覧致しますので御覧下さい。

◎幹事報告

七飯 R. C. のチャーターナイトが近づいております。28日には R. I. 加盟記念ゴルフ大会が行われますが、当クラブより7名の参加が決定して居ります。その他宮崎・柴田会員夫人も参加する事になりました。当日スタートは前10時、参加料2,000円(昼食代を含む)となっております。

29日のチャーターナイトには当クラブより25名参加致します。会員45名中25名の参加更にゴルフ大会参加9名内2名は家族を加えますと我クラブとしての面目も保たれるという訳であります。当日は12時に共愛会館前よりバスが出ます。登録が12:30—13:30迄13:30より伝達式が挙行され、次いで祝賀会。17:00には終了という予定になって居ります。閉会後は再びバスが仕立てられ皆様をお送りするという段取りになって居ります。登録料5,000円、うち半額はクラブで負担する事に決定して居ります。どうぞ時間を間違ひなく、定刻迄御参集下さいませ。

◎ニコニコボックス

- 遠藤会員：七飯クラブの成長も漸く軌道に乗り、晴れてチャーターナイトを迎える事になり、特別代表として安堵の胸をなで下ろしましたという事で頂戴致しました。

- 去る10日に行われました親睦ゴルフ大会で優勝されました本間会員、1位佐々木(惟)会員、2位柴田会員、3位戸栗会員、4位宮崎会員及びブービー大井会員より夫々頂戴致しました。おめでとうございます。
- 高杉会員：国内に於けるカラーテレビの普及めざましく、職業奉仕の面で楽しく奉仕出来たという事で、頂戴致しました。
- 昨年度100%出席率の方々にモーニングカップを記念として差し上げましたところ、その御かえしとして、山内(一)、青柳、平野、俣野、野村会員より夫々ニコニコボックスえ御入れいただきました。本日の会報にもお名前が載って居りますが、計20名、あと15名の方々も御申告いただけるものと考えて居り次週が楽しみなのであります。

例会も月末になりますと、いつもは御申告が少ないのでありますが、今月は比較的多く、非常に慶ばしい事と喜んで居ります。現在迄のところニコニコボックスは非常に順調にふくれて居ります。会員皆様の御協力を感じ致しますとともに、今後も亦よろしく御協力の程御願ひ致します。(下郡山親睦委員長)

★ 船矢副会長新任挨拶

塚田副会長の御退会は非常に残念な事で御座います。後任の人選について、選んでいただいた皆様と、選ばれた私との間には、その考え方に於いて、非常に食い違いがある様に思われます。しかしながら、与えられた任務については、それを遂行しなければならぬという、ロータリアンの精神にのっとり、副会長の重責をお引き受け致しました。ただし来年度の会長候補には絶対推薦しないという、会長との確約を得た上である事を皆様御含みおきいただきたいと思います。どうぞよろしく御願ひ致します。(陰の声…「会長の声」…来年の事を云うと鬼も笑うと申します。私、只今は口約致しましたが、政治家の口約に似た様なものなのかも知りませぬ、どうぞよろしく)

●映 画 NHK製作 「インドの文明」 船矢会員提供

随 想 ≡ 移 植、 俣野純夫会員

あれ程全世界の神経を集中させ、驚異の目を見張らせた心臓移植も、時がたつとともにその結果が判然として、結局はまだ不完全であることが証明された。当時は医界の英雄と呼ばれた外科医が、南阿を始め、全米のあちこちに現われた。我国の医界にも一人の心臓移植が行なわれ、マスコミはその勇断と栄誉をたたえたが、移植された人は80余日で他界されて失敗に終わった。そして先の榮譽は急転して、研究材料として貴い人命を取扱った浅慮をとがめ、殺人罪として告訴するものが出て来た。

この事件は裁判中で、結着はまだ出ていないが、聞くところによれば、証拠不十分で不起訴になるらしい。何れにしても心臓移植という重大なことは、人体拒否反応の解明がつかぬ限り、進歩は望まず、おあづけの状態であろう。別の臓器で腎臓があるが、これは一個だけでも生命に別状がなく生きていけるので、一個の移植は場合によってはやさしそうであるが、これとてなかなかうまくいかない現状である。臓器移植の困難さが今更改めて考えさせられる現在である。

庭木の移植でもなかなか巧い出来ない。何十年の経験をもつベテラン庭師でも時折失敗するらしい。僅か20—30米の近いところに移動する際でもなかなか慎重にやっている。庭木でも、木の種類、移動の季節や其の他で、いろいろ難点があるらしい。例えば、第1年目は根まわしと称して根の周囲の細根を切っておく。二年目にはその深根を切り、細根を充分発育させ、第三年目に掘り出して移動するなど、なかなか慎重にやる。これでも失敗することがあるので植物の移植さえ簡単にいかないものだ。

戸を繰ればはやく秋気配しのび寄る

もうやがて、鮭がなつかしい故郷の河川に帰ってくる季節である。鮭鍋を囲んで山野の獲物の自慢話に秋の一夜を楽しむ候が待たれる。

一昨年の鮭鍋会で、知友から紫陽花の一株をゆづり受ける約束をして、昨春大株をゆづってもらった。紫陽花については、去る年ロータリー世界大会が、南仏ニースで



事務所  
函館市若松町15-7拓銀ビル8階  
ロータリー合同事務所  
☎. (0138) 23-3870

例会場 函館市若松町拓銀ビル7階  
五島軒駅前支店  
例会日 毎週水曜日 12:30-13:30

開かれた時、ホテルの窓辺に毎朝深紅色の紫陽花が飾られ、その花の中を金髪のフランス娘が、実に甲斐甲斐しく立働いてコーラをついで呉れたことが、今尚強い印象として残っている思い出がある。歐洲の紫陽花は紅色のものが多くである。ゆづり受けた紫陽花の株は、指導されたとおりに管理したが、小さな茎と古葉が落ちて、もう枯れるんじゃないかと思われる寸前まで来た。夏すぎて新葉がでて愁眉をひらいた。この株は深紅の大きい花だと聞いて一層たのしみが増して来た。隣地には昔のままの青色の紫陽花が小さい花を一輪もった。

深紅色の花は今年は見られないが、来年を大いに期待して大事に見守っている。紫陽花の一株でも、育てる事は思うままにいかない。これが人間となれば複雑多岐である。単に植物の移植でも慎重さ忍耐など数多くの必要性を要求されるものだ。こんなことを思っているうちに秋は刻々と近づいて来る。

☆ 1970年度第一回親睦ゴルフ大会参戦記 柴田 会員

8月22日(土)北海道カントリークラブ大沼コースに於いて第一回親睦ゴルフ大会が行われた。佐々木(権)会員の綿密な計画のもと、当日午後1時30分、会する者11名、各自ひそかに優勝の決意を胸にひめ、折から台風10号の襲来を心配しながらも、10番ティエグランドで素振りをくれている。

ベテラン選手の威圧の中で、本日初ラウンドと云う吉井選手は、やはりいささか興奮気味と見えたが、無理もない。とに角全員集合し定刻をやや遅れてスタートした。珍プレー、難プレー、好プレー等々台風にわざわざされた半日だった。試合終了時は、暗雲立ちこめて白球の行方も定かでない大いに困難という状態であった。

しかし無事終了し、一同安堵の胸をなでおろす。さて表彰式の段になって、強風の為停電となり、キャンドルサービスと相成った次第で、あづましくない事おびただしく、結局市内某所に於いて取り行ふべしという事になりました。

美姫にかこまれたの表彰式を期待して、誰かがヒューズをとばしたのかも知れない。悪条件にわざわざされてか、スコアは一同バットせず、不本意な成績に終わったのは心残りである。次回を期待したい。結局

優勝 本間会員、一位 佐々木(権)会員、二位 柴田会員、三位 戸栗会員、ブービー賞 大井会員、ベストグロス賞 佐々木(権)会員となって楽しい半日を過ぎた。(全員の順位を掲載したかったが、紙面の都合で割愛します。迄御諒承)

軽妙な成沢会員の司会により次々と賞品が授与され、美姫の拍手も熱をおびて、ひいき選手の順位に悲喜交々。本間会員の何んと幸せそうな笑顔だった事か。

しかし他の会員も結構幸福そうな一夜でした。

隔りを取り除こう

BRIDGE THE GAPS

1. 人と人との間の……
2. 諸国間の……
3. 人とその生活環境の……

(WILLIAM, E. WALKJR) R.I.会長

次回例会日 9月9日です。

次回プログラム

日銀函館支店長 蔵原千秋氏の卓話

1970. 9. 9

1970~1971 第11号

第315回 例会



隔りを取り除こう

BRIDGE THE GAPS

吉井政嗣 会員

本日のプログラム

卓話「最近の経済情勢について」

日銀函館支店長 蔵原千秋 氏

◎出席報告

45. 9. 2	会員数 45名	出席 33名	欠席 12名		
45. 8. 19	会員数 45名	出席 34名	欠席 11名	マイクアップ 9名	95.56%
在函クラブ	函館R.C. (8/20) 92.44%	函館東R.C. (8/25) 98.70%	函館五R.C. (8/21) 100.00%		